

私は耳が不自由です  
戸田市議会議員 無所属 40歳  
心の声が聴こえる街へ

# たかのぶ 佐藤 太信



【略歴】戸田東小・戸田東中・浦和商業高校・中央大学・大正大学院修了・CAオーロニカレッジ留学  
【資格】臨床心理士、第二種電気工事士 【職歴】東京電力、児童福祉施設、スクールカウンセラー  
■戸田市身体障害者福祉会会長 【委員会】市民生活、議会改革 他  
【趣味】温泉めぐり、マラソン 【家族】妻(バイオリン奏者)、猫4匹 【座右の銘】継続は力なり  
発行:佐藤太信 〒335-0034 埼玉県戸田市笹目5-4-15 TEL/FAX 048-494-6439

ホームページ <http://satotakanobu.com/> メール [info@satotakanobu.com](mailto:info@satotakanobu.com)

## ご挨拶

新型コロナウイルス感染症は経済のみならず私たちの日常生活に大きく影響をもたらしています。感染拡大に備えるため、7月31日市長に私の所属する戸田の会として、今後の対応を要望致しました。皆様の声をしっかりと市政に反映し、必要な情報をお届けするために邁進してまいります。どんな事でもかまいませんのでご意見をいただけると幸いです。

### 戸田の会から新型コロナウイルス感染症に 対する市長への追加要望(33項目) 7月31日

戸田市においても感染者の増加が続いており、大変懸念される状況です。感染防止対策に関する対応の検討を以下の通り市長に要望いたしました。(抜粋)



#### 主な要望内容

- 市独自の統計と、それに基づいた状況判断や情報発信
- 全ての児童・生徒1人1台の端末と通信環境の整備
- 感染症蔓延時における自主休園の制度化
- 高齢者や身体が不自由な方へタクシーや宅配、日用品等に利用できるサポート利用券の交付
- 生活困窮世帯への支援の迅速化や、支援規模の柔軟対応
- 新生児世帯への支援(特別定額給付金支給対象外であるため)
- 飲食事業者の感染防止対策の促進。ガイドライン作成や、認定制度、ステッカー等認定証の配布等

### 戸田市新型コロナ対応 緊急支援パッケージ

#### 緊急経済雇用対策

##### ●商工会経営相談体制整備補助金

新型コロナウイルスの影響による現状の資金繰りや従業員の雇用問題等、経営安定のための相談体制の拡充

期間 7月1日～3月31日(38回開催予定)

相談員 中小企業診断士、社会保険労務士

#### 緊急生活支援対策

##### ●水道・下水道基本料金を免除

即効性のある生活・経済支援として  
すべての水道・下水道利用者の基本料金を減免

対象 水道・下水道利用者(事業者含む)

期間 4か月分(6月検針分より)



##### ●新型コロナウイルス対策市民活動支援補助金

新型コロナウイルス感染症対策に関する社会貢献事業への支援制度を創設

対象 市内で活動する市民活動団体、NPO法人

補助限度額 1団体あたり10万円

期間 6月～11月



#### 緊急感染症予防対策

##### ●「新しい生活様式」の普及啓発活動

①75歳以上高齢者への感染防止用の  
マスク「引換券」を配布

②理容室、美容室、あんま、鍼灸、  
柔道整復師へ感染症予防用の  
手指消毒液を配布



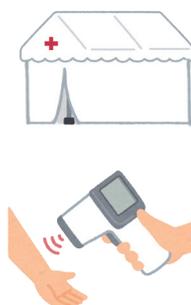
##### ●災害時における避難所の感染症対策強化

災害時の指定避難所、福祉避難所における感染症拡大防止対策を実施するための備品調達

①防災用マルチルーム(テント)  
…………… 150張り(各避難所4～5張り)

②クイックパーテーション  
…………… 50枚(福祉避難所各25枚)

③非接触型体温計 …… 各避難所1台



## 当初予算

### 歳入・歳出 597億7,900万円

## 子育て

- 民間学童保育室の新設 …… 2,534万8千円  
2園新設し、約75人の受け入れ枠を拡大
- 午睡チェックセンサー導入 …… 268万8千円  
お昼寝中の予期せぬ突然死を防止



## 教育

- 教育相談体制の強化 …… 493万  
中学校全校にスクールカウンセラーを配置
- 体育館エアコン設置 …… 3億7,780万円



## 防災・減災・浸水対策

- 浸水対策工事 …… 7,628万4千円  
下水管への雨水流入を抑制し、浸水被害を軽減
- 上戸田川流域の流下能力向上 …… 1,220万2千円  
上戸田川上流部に流れ込む水路の改修工事の実施



## 防犯

- 見守り防犯カメラ全小学校区への設置  
…………… 1億7,149万9千円  
子どもの安全対策・犯罪の未然防止のため  
に市全体で300台設置予定



## 相談支援体制

- 福祉総合相談窓口の設置  
担当課がわからない等、様々な悩みや相談に対応しています。
- 外国人市民相談窓口の運営  
市役所に外国語対応可能な相談員の配置、翻訳機を整備

## 実現

### 手話言語条例制定

手話言語条例とは、「日本語」「英語」と同じように手話も「言語」として認め、聴覚障害者が手話でコミュニケーションができる環境づくりや理解啓発を進めていくための条例です。

私が議員になる前の2014年に手話に対する偏見をなくし、理解を広めるための活動として手話言語法制定のための請願書を提出しました。その後、議員となり関係者団体や市職員と協議を重ねた結果、

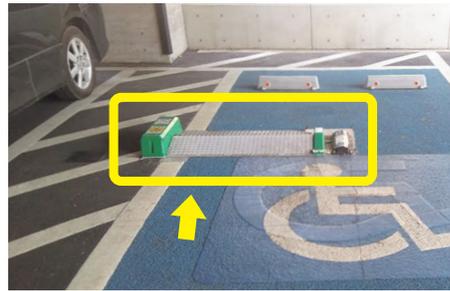
2020年に手話言語条例の制定実現に至りました。関係者皆様のご理解ご協力感謝申し上げます。



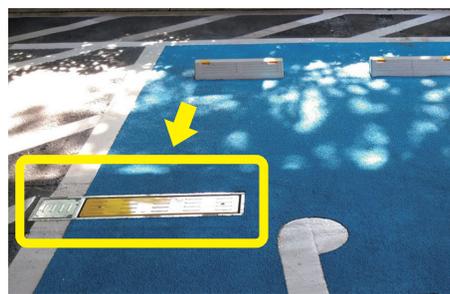
稲辺会長 菅原市長 佐藤 石橋さん

## 実現

### あいパル駐車場の改善



<改善前>



<改善後>

上戸田地域交流センターあいパルの第一駐車場において、車椅子ユーザーが車椅子をおろす際にロック版が支障となっていました。車椅子ユーザーの方からの要望があり、関係者と協議の末、改善することができました。



## 一般質問【6月定例会】しました

### 災害時避難行動要支援者の課題

熊本県豪雨による被害が拡大したことは記憶に新しいことです。この豪雨災害では安否確認を含め、高齢者や障がい者など要支援者の避難支援が課題であることが改めて確認できました。

過去に起きた東日本大震災では、障がいのある人の死亡率が高いことがわかっています。そこで、自力で逃げられない方々の実態把握、事前に避難計画の作成、共助の仕組みを作っていこうという考えのもと、災害時避難行動要支援者制度が国の制度としてつくられました。では、本市の現状はどのような状況にあるのでしょうか。

制度に登録されているのは170名。登録該当者として戸田市が総務省に報告しているのは12,838名です。なぜ大きな差があるのでしょうか。170名以外は支援が必要なく非難ができる方々なのでしょうか。制度の周知は十分なのか等々、分析が必要であると考えます。福祉避難所は市内に2箇所あります。収容人数を含め、受け入れ体制、指定避難所から福祉避難所への移送体制など多くの課題があると考えます。

将来、私たち自身が誰かの支えが必要になった時のことを想像してみませんか。これを機にみんなで暮らしやすい街、戸田市を創っていかれたらと思います。



※制度対象者は、75歳以上のみの世帯またはひとり暮らし、身体障害者手帳(1・2級)、精神障害者手帳(1・2級)、療育手帳(㊤・A・B)、要介護認定(要介護5・4・3)、高齢者・障害者サービスを受けている方等。